

2020年8月30日

琴浦町第1回ワークショップ実施レポート

アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg)

概要

- 第1回 まちの魅力と課題さがしのワークショップ
- 日時：2020年8月30日(日) 14:00-16:00
- 開催場所：まなびタウンとうはく
- 参加人数：46名

実施スケジュール

タイムテーブル		
14:00-14:05	あいさつ(5分)	山口副町長
14:05-14:20	オリエンテーション(15分) 本日のプログラムについて	arg
14:20-14:55	自己紹介(5分) 昨年度・前回の記録のふりかえり(5分) グループワーク(25分) 浦安駅周辺エリアの地図上に、魅力・課題を書き込んでみる	
14:55-15:05	休憩(10分)	
15:05-15:25	グループ内ディスカッション(20分)	
15:25-15:50	各グループで書き込んだまちの地図を発表(25分)	
15:50-15:55	レビュー／次回に向けて(5分)	arg
15:55-16:00	おわりに(5分)	教育長

ワークショップの内容

●町民協働ワークショップ

まちの魅力と課題さがしのワークショップ①

浦安駅周辺エリアの地図上に、町民のみなさんが持つ、まちの魅力(町外の人にとってほしいこと・町民に改めて気付いてほしいこと)と、課題(もっとこうしたら魅力になること)を付箋で貼っていき、まちの魅力を再発見し、みんなで共有しましょう。



石畳がきれい

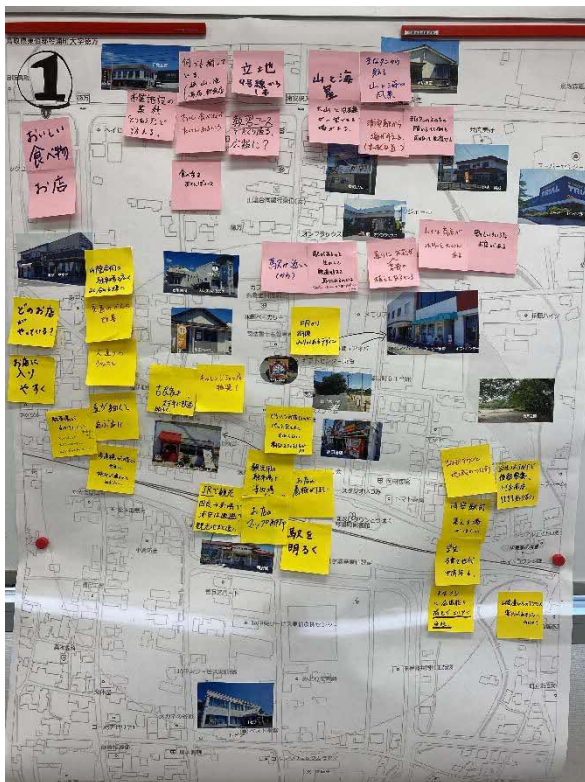
気軽に立ち寄れる場所がない

ランニングしながらアートを楽しめる

※他自治体実施例 27

各班のまとめ

1 班



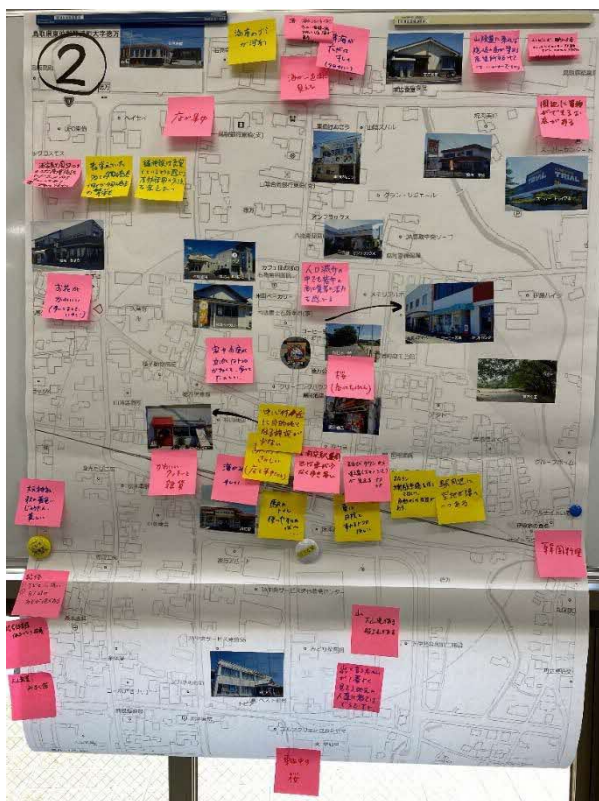
<魅力>

- おいしい食べ物や飲食店等、店舗の多さについて意見が多かった
- 駅から見える海や、大山等、景色の良さはどの世代でも共通して魅力として挙げられた

<課題>

- せっかくいいお店があっても、どこにどんなお店があるのか伝わっていない、という情報発信の必要性について意見が出た
- 浦安駅前に、学生・子育て世代・中高年が集えるような場所がほしいという意見や、まなびタウンだけで全機能をそろえるのではなく、エリアで分担する等、まなびタウンと駅前周辺エリアのつながりを意識する意見が見られた

2班



<魅力>

- 海、桜、大山等自然の豊かさについて意見が多く出た。道端に椅子を持ってきて海辺の夕日を眺める等、それぞれの楽しみ方についても話していた
- 駅周辺の歩きやすさや、建物や花壇等景観がよいので散歩が楽しいという意見が出た
- 総合体育館が子どもの遊び場や、大人の体力づくりの場としてもよいという意見があった

<課題>

- 中心付近に目的地となる施設が少ない、空き地が多い等、人と集まる場・にぎわいとなる場所を求める声が多かった
- 駅のトイレの改修や、日陰になるところがほしい等、駅周辺の機能向上への希望が見られた

3班



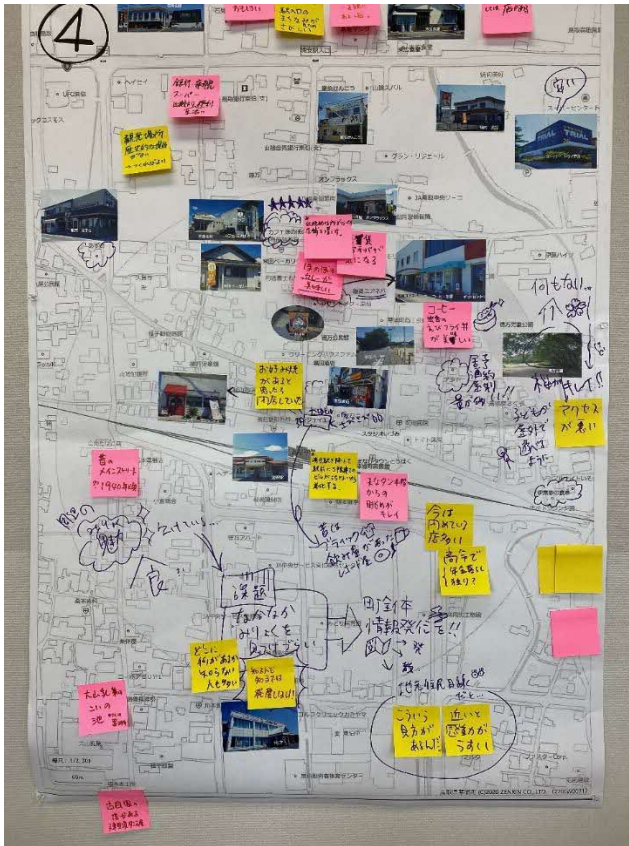
<魅力>

- 企業が多い、病院が多いという点が挙げられた
- スーパー（トライアル）の周辺や、駅前通りは、店舗の集積があり利便性が高いという意見が多かった

<課題>

- 駅から（まなびタウン）の視認性の悪さの指摘等、駅から出て感じる第一印象をよくすることで、まち全体のイメージアップをしたいという、駅周辺への意見が多かった
- せっかく企業が周辺にあるが、町民との関わりが見えないことを課題として挙げていた
- 施設と施設の連携が出来ていないという意見も出た

4 班



<魅力>

- カフェや居酒屋等、飲食店を魅力として挙げており、店舗による賑わいを重視する意見が見受けられた
- 駅から見える水平線や、まなびタウン 4 階からの眺めのよさ等、景観のよさを挙げていた

<課題>

- どこになにかがあるかわからないので、まち全体で情報発信をする必要があるという意見が出た
- 駅前の太田ビルも以前はいろいろな店舗が入っていた等、以前のにぎわいについての話が多く出た。現状は老朽化しているため、美化すべき等、駅前ビルに関する意見も多く見られた

5班



<魅力>

- まなびタウンの駅からの利便性を挙げ、情報発信の拠点としての可能性を感じている
- アゴダシ (株へイセイ)、大山乳業本社工場が近くにあることを挙げている

<課題>

- 魅力があっても伝わっていないという課題を挙げ、SNS 等を活用した情報発信の必要性を指摘していた。町内だけでなく町外へも魅力を伝えたいという意志が見られた
- 駅周辺やまなびタウンにおいて、インターネット環境の整備の必要性を訴える、ICT 関連の意見も出た

6班



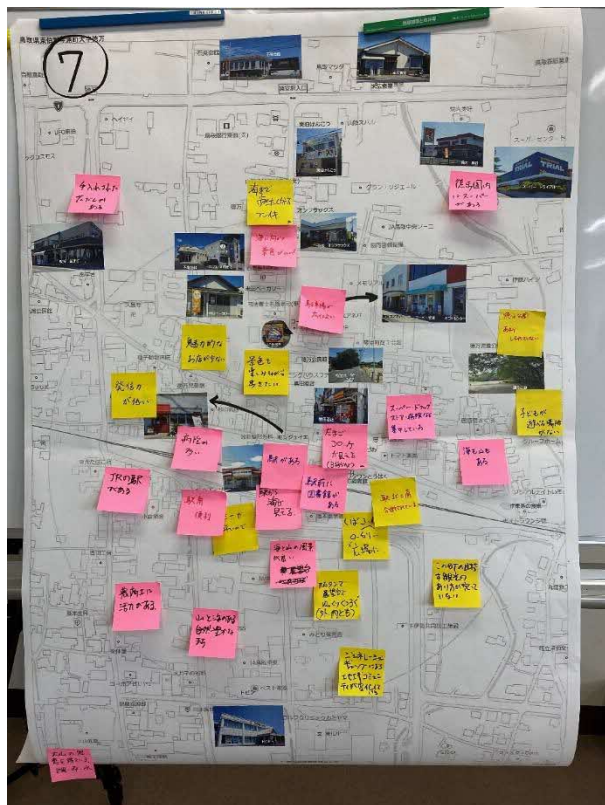
<魅力>

- なにもなさそうなところに素敵なお店がある、という町民ならではの意見が見受けられた
- 病院やお店が揃っていて利便性が高いという意見が多かった

<課題>

- 知らない店や、空いているのかどうかわからない店が多く、どんな建物があるかわかりづらいという意見があり、一部の人しか店舗を利用していないことが伺える
- グループ活動発表の場や、みんなが集いやすい場所を求める意見が出た
- 住民は、あいさつをしたらあいさつを返してくれる、という意見がある一方、そもそも人がいないという意見も見受けられた

7班



<魅力>

- 山・海があり、自然が豊かで、特に駅からの景色の良さをあげる声が多かった
- 駅前に図書館があり、利便性がよいとの意見が出た
- 農商工に活力があるという意見が出た

<課題>

- 駅の北と南で分断されているため、南北をつなぐ機能の必要性について意見が出た
- 徳万公園があるが、あまり知られておらず、子どもが遊べる場所への希望が見受けられた
- そもそも魅力的なお店が少ないのではないかという意見もあり、ジェネレーションギャップが感じられた

全体の考察

どのグループでも共通して、海や山など、自然豊かな景観を魅力として挙げていた。また魅力として飲食店や物販店舗を具体例として挙げており、逆に課題として店舗の減少を指摘する意見があり、にぎわい=店舗による集客というイメージが強いという印象を受けた。

魅力はあるが、それが十分に伝わっていないということを課題として感じている意見が多く、課題解決として SNS の活用や看板の設置など、さまざまな情報発信のアイデアが出ていた。

駅前立地による利便性の高さは魅力的な点である一方、駅前ビルの外観や、駅周辺の目的性が弱いことは課題点として挙げており、まなびタウンと駅前周辺エリアのつながりを意識する意見が見受けられた。

以上

<集合写真>

